

## 平成30年度事業計画

狛江市シルバー人材センターは、今年設立40周年を迎えます。

平成23年4月に公益社団法人に移行し、社会を取り巻く環境も大きく変化し、少子高齢化の昨今では、社会全体が高齢者に期待を寄せる「生涯現役」の実現がセンターに寄せられるようになりました。

昨年は、年度途中で派遣での「保育人材確保事業」に参入し、女性会員に新たな就業機会を広げる場を提供致しました。今年も従来の仕事の他に、新しい介護・保育と人材不足の多様な就業ニーズに応える為に、請負・委任・派遣とその就業形態を問わずに応じられる、会員増強対策を重点目標に掲げ、多岐にわたる事業の人材確保と育成に努め、地域社会に貢献する組織運営に取り組んでまいります。

一案として、「プラチナ会員制度」を会員の皆様にご提案致します。

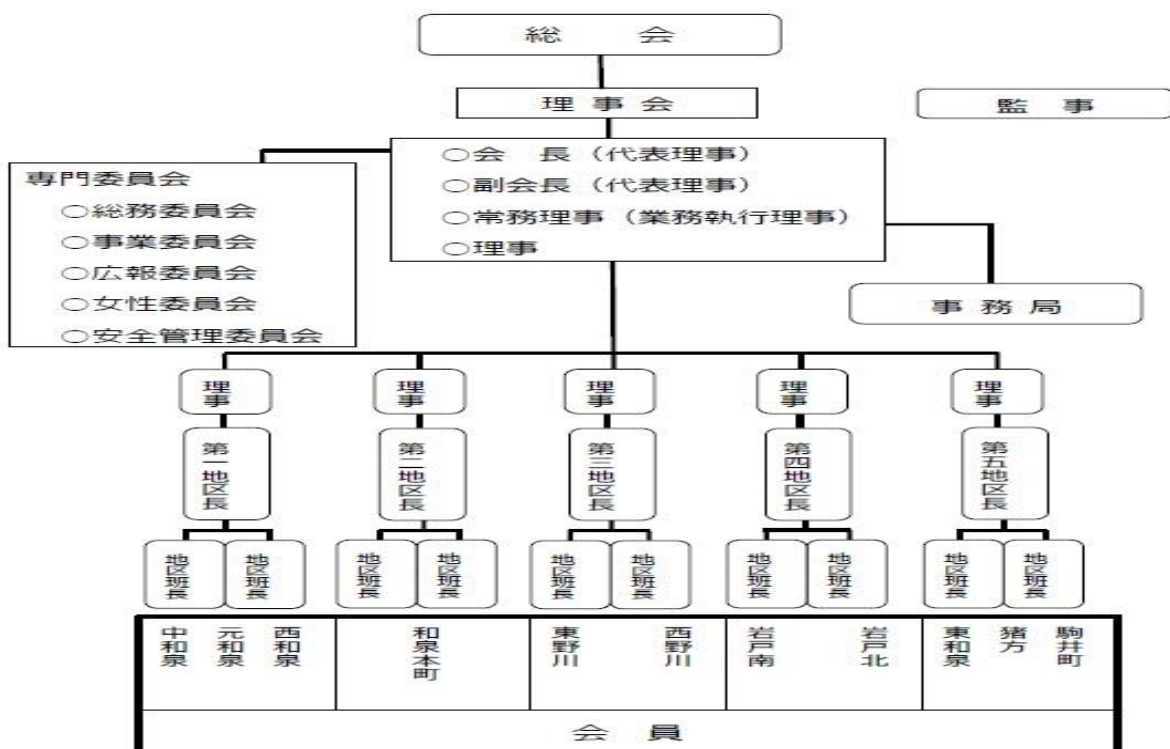
この制度は、個々の事情により、就業を希望されない方でも、引き続き会員として、シルバーや地域と係って頂く制度です。

当センターでは、地区制度の構築により、それぞれの地区で会員同士の横の繋がりに力を入れてまいりました。この制度の導入により、現代社会が抱える高齢者問題の一つである、一人暮らしの会員についても状況の確認が可能となります。

10月には、40周年記念事業実行委員会の主催による「40周年記念事業」をエコルマホールで開催し、会員のシルバー事業に対する参画意識の向上を図ります。

今年度も狛江市をはじめとする関係機関の皆様、並びに発注者、市民の皆様方のご支援を頂きながら、安全就業を第一に、会員数650人、就業率90%を目標に組織一丸で取り組んでまいります。

公益社団法人 狛江市シルバー人材センター 組織図



## 1 基本方針

狛江市シルバー人材センターの第2次基本計画(修正)の重点目標は、次のとおりです。

- (1)安全就業の確保
- (2)コンプライアンス(法令順守)
- (3)会員の質的向上並びに増強
- (4)就業開拓・維持拡大
- (5)自主(独自)事業の開発と拡大
- (6)財政基盤の強化と経営の安定化
- (7)地域社会との連携による社会奉仕活動の推進
- (8)就業率の向上(ワークシェアリングの推進)

## 2 重点事項

基本方針を受けて、平成30年度に重点的に取り組む事項は次のとおりです。

- (1)シルバー事業の普及啓発活動と会員の拡大
- (2)会員に適した就業開拓及び提供
- (3)会員研修・講習による資質の向上
- (4)シルバー派遣事業の拡大と適正就業の推進
- (5)会員の安全就業と安全対策の推進
- (6)ボランティア活動の促進
- (7)健全な財政運営
- (8)40周年記念事業の実施

## 3 重点事項への取り組み

- (1)シルバー事業の普及啓発活動と会員の拡大
  - ・事務局と広報委員会が連携し、ホームページの充実に努めます。
  - ・年2回の市内全戸配布により、市内全域へのシルバー事業のPR活動に努めます。
  - ・市のイベントや社会奉仕活動に参加し、普及啓発に努めます。
  - ・いずみ支所を活用し、入会の相談や様々な研修や講座の開催により、事業活動を周知いたします。
- (2)会員に適した就業開拓及び提供
  - ・入会時面談やシルバー派遣事業の説明会を通して、会員に適した就業が選択できるように努めます。
  - ・会員の経験や年齢を考慮して、希望職種に応じた就業開拓と提供に努めます。
  - ・会員の技術・技能など経験により、会員の後継者の育成や開拓を致します。

(3) 会員研修・講習による資質の向上

- ・入会時に行う、組織と接遇研修により会員としての意識を高めます。
- ・しごと財団や第七ブロックで開催される研修・講習や独自で行う研修により、会員の資質の向上に努めます。
- ・いずみ支所を活用して研修や講習を企画し、知識の向上に努めます。

(4) 派遣事業の拡大と適正就業の推進

- ・会員が希望する職種について、市内の事業所に派遣事業の就業開拓を致します。
- ・市内全戸配布による宣伝活動により、派遣事業への参入を周知致します。
- ・従来からの請負・委任の契約について、しごと財団からの指導の下、適正な就業の推進に努めます。

(5) 会員の安全就業と安全対策の推進

- ・安全委員による、会員の就業現場の巡回により、安全就業の啓発と指導を実施致します。
- ・自転車講習会や転倒予防講習会やAED講習会などにより、会員の健康維持安全に対する意識の高揚を図ります。
- ・事故者に対して事情を聞く事により、事故の分析と再発防止に努めます。

(6) ボランティア活動の充実

- ・多摩川美化清掃や市内統一清掃、年末の狛江駅周辺の清掃活動等、組織全体でボランティア活動を実施致します。
- ・各地区班で立案した、地区ごとのボランティア活動の充実を図ります。

(7) 財政基盤の強化

- ・事務局体制の強化と事務の効率化、経費の削減に努めます。
- ・介護事業や派遣事業参入に伴う補助金を申請して、収入と支出の計画的な運用に努めます。

(8) 40周年記念事業の実施

- ・40周年事業計画を基に、各委員会が主体となって記念事業を実施致します。